

シルバーだより

かすみがうら

令和4年1月14日発行 公益社団法人かすみがうら市シルバー人材センター
編集 広報委員会 かすみがうら市穴倉5462 TEL 029-898-3130

第34号

会員総数240名 男性161名 女性79名 (令和3年11月末日現在)



明けましておめでとうございます

白魚漁 (霞ヶ浦) ※写真提供: (株) 中村商店

市内の皆様へ

シルバーだよりの
全戸配布について

この「シルバーだよりかすみ
がうら」は、会員向けの情報誌
として年二回発行しております。
今年も新年号を昨年同様、市
のご協力を得まして、かすみ
がうらの全家庭に配布させてい
ただくことができました。ぜひ
ご一読いただければ幸いに存じ
ます。

当センターの会員は、市内に
お住いの六十歳以上の方で、「生
涯現役社会参加」をめざし、健
康保持・増進と自らの生きがい
の充実のため、現在二四〇名の
方々が会員登録をされ、就業し
ております。仕事は、臨時的な
ものから短時間・短期間の就業
を中心に多種多様にわたり、今
までの経験や知識・技能を生か
すことができます。

また親睦会組織の「友の会」
による会員相互の交流も図って
おります。新型コロナウイルスの
収束後は、親睦旅行や新年会な
どの楽しい行事を再開する予定
です。

当センターは、今後も積極的
に地域社会の活性化に貢献して
まいります。

(広報委員会)

新年のご挨拶



理事長 飯塚 貞夫

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様にはご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年もコロナ禍での生活でしたが会員の皆様におかれましては感染者もなく安心しております。

さて、日頃より市を始め関係機関や市民の皆様には当センターへのご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。シルバー人材センターは地域に密着した就業を通し高齢者の生きがいの充実や社会参加の促進、健康保持増進、更には地域社会の活性化など大きな期待が寄せられており、センターが担う役割は尚一層重要なものになりつつあると考えております。

当センターの会員は現在二四〇名ですが、市民の皆様からの多種多様な事業を賜り会員各位も安全第一にそれぞれの技能や技術等を活かしながら就業しております。人生二〇〇年時代を迎えた今、皆様の豊かな知識や経験を是非シルバー人材センターで活かしていただければ幸いに存じます。

当センターとしても会員拡大が課題となっており、将来にわたり魅力あるセンターとして成長していく必要があります。

今年も会員の皆様には安全第一に、そして基本である自主・自立・共働・共助の理念のもと生涯現役を目標に一丸となって取り組んでまいります。これからも地域に期待されるセンターとして努力してまいります。

年頭に当り皆様のより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。また、会員各位のご健康とご多幸を祈念申し上げ、併せてコロナ禍の一刻も早い収束を念じ新年のご挨拶いたします。



かすみがうら市長 坪井 透

新年明けましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新春をお迎えること、心からお慶び申し上げます。

日頃より、会員の皆様におかれましては、高齢者の雇用安定と地域社会の活性化へご貢献いただき、更には市政各般にわたり、深いご理解と温かいご支援・ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、国民生活や

社会経済に大きな打撃を及ぼしました。新型コロナウイルス感染症対策として全国的に予防接種が開始されました。事態の収束と経済循環の再開を祈るとともに、徐々にではありますが、日常生活を取り戻していくことが、肝要であると考えております。

市といたしましても、気を緩めることなく、引き続き、茨城県や関係機関と連携し、必要な対策を講じてまいります。

さて、少子高齢化が加速する今日において、皆様方のように、生涯現役として多様な形で社会参加することが求められております。このような中、活力ある高齢社会を支える地域の中核的組織として、シルバー人材センターが担う役割は一層重要なものとなっております。

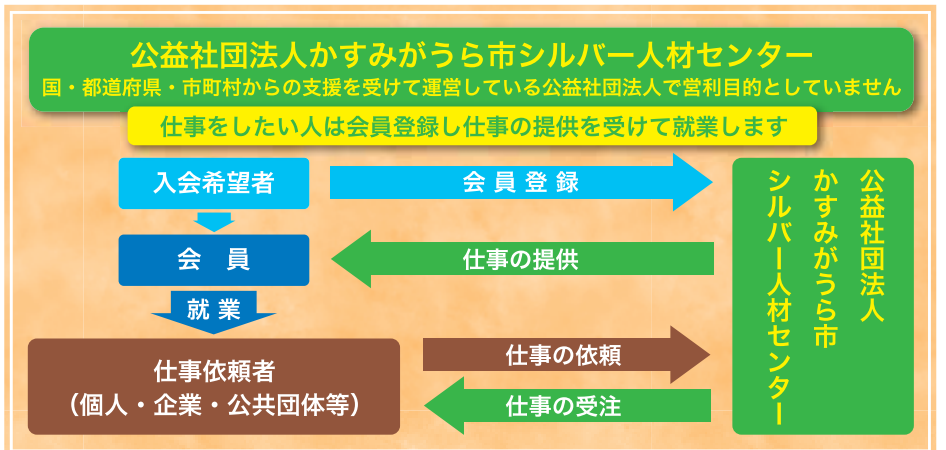
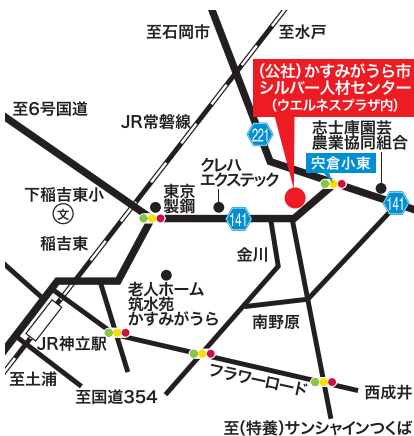
本市といたしましても、皆様方が長年培ってきた豊かな知恵や経験、技術を生かし、生涯現役社会の実現に向けて、幅広く社会に参加、貢献していただけるよう、引き続き、シルバー人材センターの運営を支援してまいります。

結びに、シルバー人材センターの益々のご発展と、皆様方のご健勝・ご多幸を心からご祈念申し上げます。

後とも市政に対しまして、今

も、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

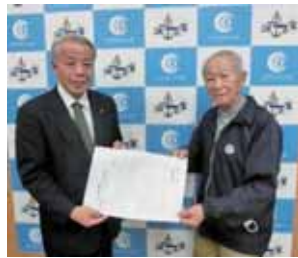
新年の挨拶といたします。



市長と市議会議長に 要望書提出



茨城県シルバー人材センター連合会を主幹とした県内四十二市町村の令和四年度補助金等統一要望書を昨年九月二十九日かすみがうら市長と市議会議長に提出いたしました。



当センターは地域に密着した就業を通し高齢者の生きがいと健康増進等に貢献していきまが、コロナ禍の中、事業が減少し事業費にも変動があり、安定的な運営には国や市からの補助金の確保が重要な確保が重要となつてまいります。また、公共事業の確保を併せて市と議会に要望致しました。

以上の要望についてご理解を賜りながら当センターとしても尚一層の安定した運営に努力してまいります。

(飯塚記)

安全衛生委員会



安全衛生委員長 菅澤信義

会員の皆様には、日頃より安全就業にご協力を賜り感謝申し上げます。

コロナ禍も一旦落ち着いております

が、新たな変異株(ウイルス)に世界中が注意を呼びおこしております。会員の皆様におかれましても以前同様の対策を徹底されますようお願い申し上げます。



委員会として「冬季の事故防止について」周知しております。尚一層の安全就業をお願いします。事故防止と併せて体調管理として年一回の市の健康診断や、主治医、かかりつけの医師(医院等)に診断を受ける事も大事ではないでしょうか。冬本番、インフルエンザや風邪の流行期です。会員の皆様健康で安全・安心な就業が出来ることを望んでおります。心得て下さい。

剪定講習会に参加して



元吉学

(敬称略)

シルバー人材センターに入会して約三年、草刈り班にて作業をしております。また個人宅での作業において植木二、三本の剪定をお願いされる事がありました。今回昨年の十一月九・一〇日にあじさい館において植木剪定スタッフ講習会があり参加しました。講師が二名で参加者が十一名でした。

講習会では①植木管理について慣れた作業だからと安易に考えずに、安全確認し事故防止対策をする。②作業着

や保護具を使用する。③脚立や機械使用時の取り扱いでの注意点。④相互に安全な距離を保つように作業すること等の説明がありました。

また、①作業開始前にはお客様の意見や指示を求めて自己判断では作業しない。②個々の樹木の在り方に重点を置いておられるのに対して刈り込みは全体のバランスに重点を置くようにする。③刈り込みには玉物刈り込み、寄せ植え刈り込み、生け垣刈り込みがあり、枝の密生した箇所は中透かしを行うなど、知らない点



が多い事に気づきました。この講習会で得たことをこれからの剪定に活かしたいと思っております。大変有意義な講習会でした。



あなたの豊かな知識と経験を 社会のために活かしませんか

シルバー人材センター

会員募集中!!

生き甲斐づくり応援団

事務分野
文書管理事務
毛筆、筆耕
宛名書き
受付事務など

一般分野
除草・草刈・包装
公園清掃
樹木消毒
屋内外清掃など

技能分野
植木手入れ
大工仕事
障子張り
ペンキ塗りなど

サービス分野
福祉
家事援助など

管理分野
施設管理
駐車場管理

公益社団法人 かすみがうら市 シルバー人材センター

〒300-0121 茨城県かすみがうら市倉倉5462(ウエルネスプラザ内) ☎ 029-898-3130 FAX 029-840-8130

発注者の声



大和栗園 大和京子

(敬称略)

当園は、父の代から観光栗園を営んでいます。休日等は栗拾いの家族で賑っています。昔は大きな釜で茹で栗を作っていました。売店の移設を機に焼き栗を始めました。その後、栗の皮剥き機を導入し、お客様から好評を得ています。この二つの機械を設置してからは息子達の協力が不可欠となりました。



ところが、コロナウイルスの流行により、全国的に緊急事態宣言が発令されては遠方の息子達の協力も期待できません。はてさてどうやってシーズンを乗り越えようか考えていると、母親の身を案じた息子は、シルバー人材センターの力を借りたらと助言してくれました。



いよいよ栗シーズン到来。栗拾いは田舎の人には当たり前の見慣れた光景ですが、コ

ナ禍の中、自粛自粛で家に籠っていた都会の人にとっては、広い畑で開放感があり、日帰りレジャーには最適です。焼き栗機と栗の皮剥き機は一日フル回転でした。

シルバー人材センターから派遣された方は男の方で機械の操作もすぐ覚えてくれました。もうこれで安心です。これらをシルバーの方にお任せできただけでも私の負担は相当軽くなりました。電話応対や店の掃除とてきばきと動いてくれてとても助かりました。昨年過労で入院した私にとって大きな力となりました。

シルバー人材センターの皆さん、ありがとうございました。

会員の声



小松崎 眞佐子

(敬称略)

シルバー人材センターの会員になり二、三度は仕事先を紹介して頂いたのですが、なかなか踏み出す事が出来ずにいました。その様な中で「二ヶ月あまりの短期の仕事を紹介されて二ヶ月なら勤まるかな」と思い勧めさせて頂く事にしました。

勤め先は、志土庫園芸農業協同組合です。いざ初日を迎えて緊張と不安で



一杯でしたが、引き受けた以上は頑張らなければと自分を奮い立たせて向かいました。どの職場も同じ様に仕事には責任が伴いますが、今までの仕事では味わっ

た事のないものでした。

そこには先輩方が各々の配置で仕事をしている姿です。特にコロナ禍でいる制限されている中、より良い物をと心を配りながら商品として送り出しています。また、皆で互いをフォローし合っている姿には感動しました。私は失敗の連続でご迷惑をおかけしましたが皆さん温かい言葉をかけて下さり、フォローもして下さいました。とても有り難かったです。

知人が長年勤めた職場を退職した後シルバーで働いていると明るく素晴らしい笑顔で話してくれた事がありました。私も会員になれて本当に良かったと思えました。これからは歳だからとは言わず、色々な事に挑戦していきたいと思えます。そして、仕事先では先輩方からたくさん学びたいと思っております。

かすみがうら市シルバー人材センター

- ◆事業目標
- ・年間2億円の契約高・会員300人

仕事内容



- 除草・清掃など
- 剪定・大作業など
- 家事援助サービスなど
- 宛名書き・一般事務など
- 施設管理など
- 自動車運転・放射能測定など

※令和元年度参考

☆会員は自分に合った仕事を紹介されて就業し元気に活躍しています☆

いっまでも働く喜び無事故から

シルバー人材センター安全就業スローガン。スローガンは栗シ連で募集した作品です。令和2年度から3年間統一のスローガンです。

会員活動報告



数の子選別作業 (坂・(株)中村商店)



剪定作業 (深谷・一般家庭)



清掃作業 (下稲吉・千代田ショッピングモール)



栗選果 (中佐谷・JA水郷つくば千代田支店)



私の趣味「水彩画」

白倉

(敬称略) 進

会員交流サロン

定年後、自分にピッタリの趣味を見つけることは今後の人生の生きがいや目標を持つことに繋がるといふ、ある方の言葉が心に残りました。それには手軽に始められるやさしそうな趣味ではなく、「ちよつと難しそうで自分には無理かもしれない、そういう趣味にチャレンジしよう」という気持ちが大事なことだ」と書いてありました。そんな時、かすみがうら市の広報紙に水彩画のサークルが紹介されていて思いついて当時サークルのリーダーだったSさんに連絡をし、次回の教室開催日に行く約束をしました。絵を描くということに当時はとても不安で私にできる自信は全くありませんでした。絵を描くのは子供のころ近所の貸本屋で借りた漫画本の主人公をエンプイツで紙に何となく描いていたのを思い出すくらいです。何日か後、初めて行った教室で皆さんが描いているところを何も分からず見ていましたが、時々声を掛けてもらいやってみようと思った。その後、教えてもらった必要な用具を買い揃え水彩画デビューができました。今年はデビューからちょうど一〇年目を迎えました。そして私なりに少しは人様に観てもらえる水彩画を描けるようになったのかなと思っております。

いま、プレバトというテレビ番組で芸能人が描いた水彩画をN先生が評価するコーナーがあり、水彩画は月一回の放送ですが、とても楽しみにしています。シルバー会員の皆さんで興味のある方は六チャンネル午後七時に一度、観てみてはいかがでしょう。そして私も描いてみるかなと思われた方は、是非かすみがうら市の水彩画教室でいっしょに描いてみませんか。

理事会報告



令和三年度 第二回理事会

・日時 令和三年十月十二日(火)
 ・場所 ウエルネスプラザ・多目的室

・出席者 理事 八名 監事 二名
 (報告事項)

- ・令和三年度九月分事業運営状況の報告について
- ・書面による理事会の報告について
- ・正副理事長、並びに常務理事の職務執行状況報告について
- ・令和三年度普及啓発促進月間の活動計画について

(審議事項)
 ・令和三年度市町村要望決議文書の承認について

- ・臨時職員就業規定の一部改正(案)について
- ・新規正会員の承認について

令和三年度 第三回理事会

・日時 令和三年十二月九日(木)
 ・場所 ウエルネスプラザ・音楽室

・出席者 理事 七名 監事 二名
 (報告事項)

- ・令和三年度十月分事業運営状況の報告について
- ・書面による理



事会の報告について
 (審議事項)

- ・令和三年度補正予算(案) について
- ・基準単価の一部改正(案) について
- ・新規正会員の承認について

これからの行事予定



〈一月〉

- ・仕事始め
- ・就業安全祈願
- ・入会希望者説明会

〈二月〉

- ・令和三年度全シ協主催中堅職員研修会
- ・入会希望者説明会
- ・職群班リーダー会議

〈三月〉

- ・第四回理事会
- ・入会希望者説明会
- ・安全衛生委員会
- ・地域班長会議

令和三年度 友の会事業について



友の会会長 菱 沼 恵 一

新年おめでとうございます。会員各位におかれましては、ご清栄のこととお慶び申し上げます。当シルバー人材センター友の会事業運営については、ご指導・ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株」の各国での感染拡大を受け、政府は昨年十一月三十日に外国人の新規入国を原則停止しました。同日以降国内でも感染例が相次いで確認されました。この様なことを考慮いたしました。先般の友の会役員会において、会員の健康と安全・安心が第一との考えで、令和三年度の親睦事業は全て中止と決定致しました。

尚、市内の方の中には、別株の罹患者が発生しておりますのでご自身とご家族様は、必ず「手洗の実施」、「マスクの着用」を励行して、感染リスクの高い場所への出入りは控え、コロナ禍を避けて、会員の皆様が予防に努めご家族様方共々の健康を維持して幸せな新年となりますよう、ご祈念申し上げます。

職員紹介



事務局次長 辻 和 徳



令和三年十月一日付で事務局次長を拝命いたしました。これまでシルバー人材センターの礎を築いてこられたました諸先輩方のご努力に敬意を表しながら甚だ微力でございますが、より一層の事業の推進に努めてまいりたいと考えておりますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新会員加入状況と受注件数・就業率状況



新会員加入状況

R3年4月1日～11月30日の入会者	
霞ヶ浦地区	千代田地区
13名	11名

受注件数

(R3年4月～11月末)

1,147件

就業率

(R3年4月～11月末)

70.4%

編集後記

新型コロナウイルス感染症により日常生活に大きな変化が生じています。ワクチン接種も三回目の接種が決まり一日も早い収束を願っています。引き続き感染再拡大を防ぐため三密を避け手洗・手指の消毒・うがい等を行いましょう▼作業現場での一服、会員さんの会話の中に一年は早いナ：また一ツ歳を取っちゃった：体には気を付けながら作業するしかねえナ：広報委員会の委員も会員です。事務局の協力と助言を得て四苦八苦の編集です▼当センターも高齢者の生きがい、社会参加をめざして頑張っております。ぜひ一読していただければ幸いに存じます。

(広報委員会一同)